

# Portfolio

# 00 プロフィール



辻尾 陽菜

大阪デザイナー・アカデミー  
グラフィックデザイン学科

## 趣味・好きなもの



お絵描き



ウーパールーパー



ゲーム

## 私の情報

生年月日	2005年4月21日
出身地	大阪府
血液型	O型
身長	159 cm

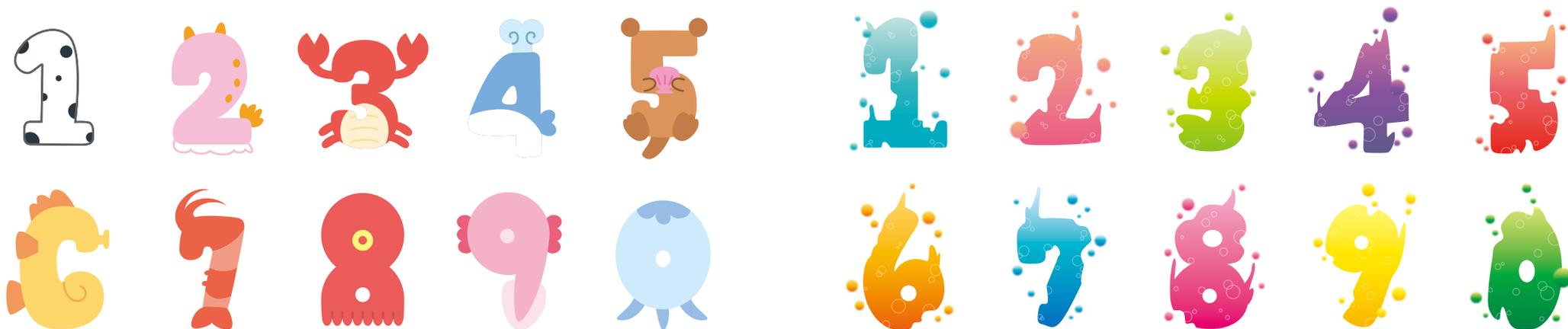
## ひとこと

私は、一人っ子で昔からよく絵を描いて遊んでいました。それが今も続き、最近はイラストレーターでもイラストを描くことができるようになりました。デザインに関してまだまだ未熟者ですが、自分の好きなことでもあるイラストをよりよく活用してデザインスキルを上げていけるように頑張ります。

# 学校課題

# 01 数字デザイン

作成時期：2024年9月



## 海の動物数字

海に生息する動物の特徴を意識して、それを数字の形にデザインしました。できるだけ顔の表現を避け、触覚や模様などでその特徴を表現するように心がけました。

## 蒸発数字

蒸発していることが伝わるように、蒸発時に現れる泡などを加えました。また、溶けていく様子を表現するため、パスをふにゃふにゃにして頼りない印象を持たせました。

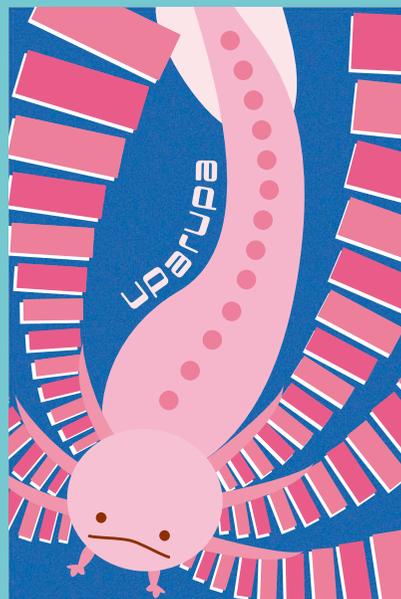
## 02 動物ポストカード

サイズ：100×148 作成時期：2024年8月



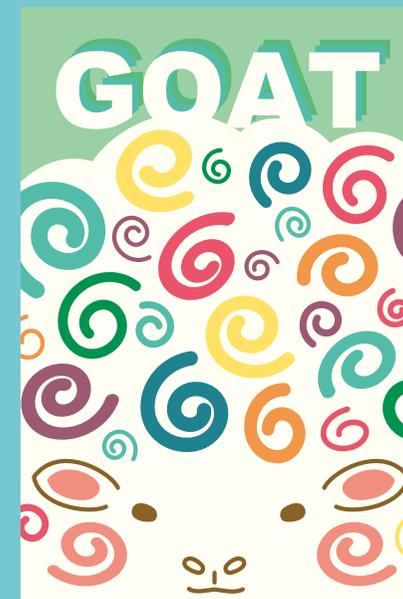
### パンダ

パンダの可愛らしい顔をドアップにして、ドアップにするだけでは寂しいと感じたので、目の周りにペイント風のデザインを加えました。背景は竹の雰囲気意識して仕上げました。



### ウーパールーパー

ウーパールーパーの特徴的なエラを四角形で連続させ、上に向かって続くデザインにすることで、「どこまで続いているのか」と見る人の想像をかき立てるようにしました。背景はウーパールーパーが引き立つよう、暗い色で仕上げています。



### ひつじ

ひつじの特徴であるもふもふの毛にさまざまな色を加えて強調しました。毛の形や太さにバリエーションを持たせることで、自然な印象を与えています。さらに、顔を描き加えることで、ひつじだと一目でわかるように仕上げました。

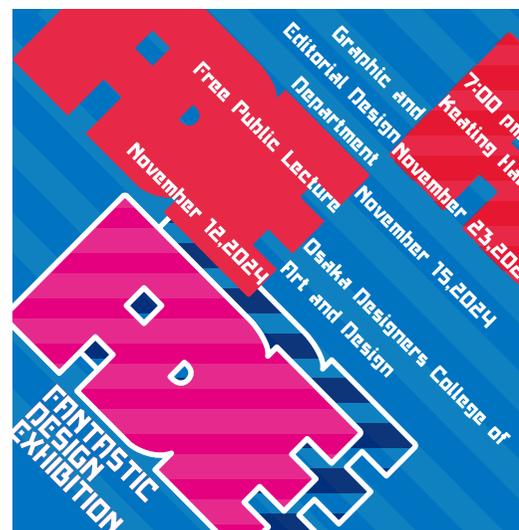
## 03 タイポグラフィック

作成時期：2024年10月



### 放射システム

クラッカーをイメージしたデザインに仕上げ、明るい色だけで構成しました。暗い色を使わず、より華やかな印象に。飛び出ている感を強調するため、背景には線を多く取り入れました。



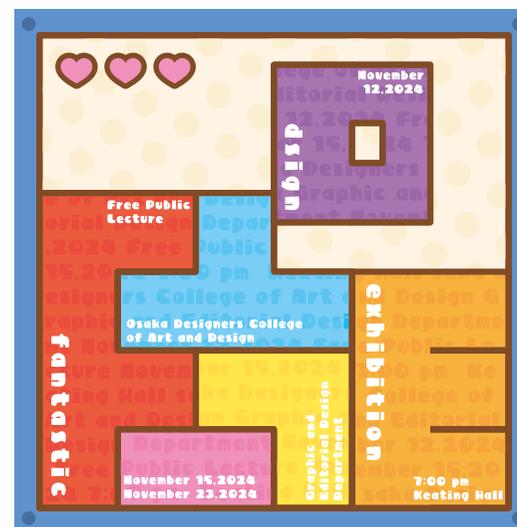
### 中軸システム

軸を強調するため、背景に赤い「FDE」の文字を配置しました。さらに、背景の線と「FDE」の中の線の向きを変えることで、「FDE」の文字がより際立つように工夫しました。



## ランダムシステム

夜をテーマにしたファンシーなデザインに仕上げ、「FDE」の文字を背景に馴染ませて目立ちすぎず、特別感を演出しました。全体的にぼかしを使い、淡い印象を与えることで、幻想的な雰囲気を作り出しました。



## モジュールシステム

パズルゲームをモチーフにしたデザインに仕上げ、各図形に単色だけでは寂しさを感じたため、文字を薄く入れて単純になりすぎないように工夫しました。

# 04 昭和レトロステッカー

作成時期：2024年7月

1.



60×60

2.



60×90

3.



60×60

4.



70×70

## 1. クリームソーダ

牛乳瓶の蓋を模したデザインにしました。炭酸のシュワシュワ感を再現するために、氷とシュワシュワした丸いエフェクトを加え、アイスクリームとさくらんぼをのせてクリームソーダの懐かしさを表現しました。

## 2. アイスクリン

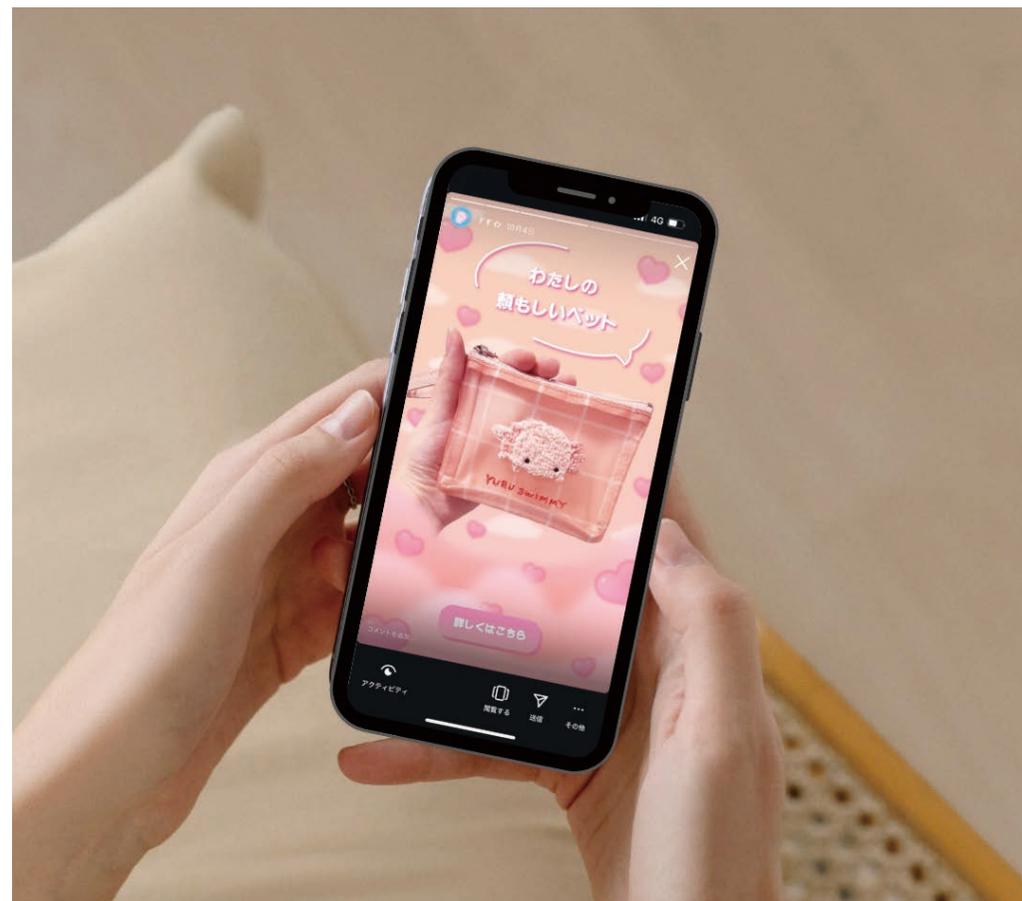
アイスクリンの看板をイメージしてデザインしました。バックにはおいしそうなアイスクリンのイラストを配置し、すぐにアイスクリンだと分かるようにしました。冷たさを感じてもらえるように水色を使い、昭和レトロな看板の特徴である角を丸めて、懐かしさを演出しました。

## 3. モモ牛乳

牛乳瓶の蓋を模したデザインにし、中央の丸い部分をモモの形に見立てて、下部に割れ目を入れることでモモらしさを強調しました。また、「ブルブル」という美味しさを感じさせる効果音を加え、視覚と聴覚で楽しさを表現しました。

## 4. いちごミルク

角を丸くし、花のデザインを取り入れることで昭和のレトロ感を再現しました。背景には真っ白ではなく、茶色味を加えた色を使うことで古い看板の雰囲気演出。シンプルな2色にアクセントの黄緑を加え、懐かしさと華やかさをバランスよく表現しました。



## 05 SNS 広告デザイン

「イチオシアイテム」をテーマにしたSNS広告のデザインを作成しました。これまで自分目線でのデザインが中心でしたが、今回はターゲット層のニーズを意識し、アイテムの価値を掘り下げることに挑戦しました。今まで気づかなかった視点を深く追求でき、とても勉強になりました。デザインでは、ウーパールーパーの可愛さを引き立てるため、ピンク色を基調にハートを散りばめて、アイテムの魅力をより伝わりやすくしました。

サイズ：1080 × 1920 ピクセル 作成時期：2024年9月

## 06 映画ポスターデザイン

高校時代の部活動の思い出を元に架空の映画ポスターを作成しました。青春を感じさせるため、題名は手書きのフォントを使用しました。この映画は試合の迫力よりも、登場人物たちの気持ちや友情に焦点を当てているため、デザインもそのテーマを反映させ、試合の激しさよりも温かい絆が伝わるように仕上げました。

サイズ：A4 作成時期：2024年7月



# 07 海老名市スポーツ協会

作成時期：2024年10月



使用カラー



C 0  
M 65  
Y 90  
K 0



C 5  
M 30  
Y 90  
K 0



C 0  
M 85  
Y 80  
K 0

# 海老名市スポーツ協会

Ebina Sports Association

海老名市スポーツ協会の、ロゴマーク作成をしました。

ロゴは「ESA」のそれぞれのアルファベットを基礎に構成されています。カラーはオレンジを採用し、スポーツへの情熱やエネルギーを象徴する炎のイメージを反映させました。炎は燃え上がる動きと力強さを感じさせるため、先端を強調することで流動感を持たせました。

自主制作

# 08 わんちゃんシール

サイズ：L判 作成時期：2024年8月



1. お昼寝

2. 見つめる

3. ぼーっとする

4. むしゃむしゃ

自分の得意なイラストを活かしてオリジナルのシールを作りました。周りにたくさん肉球を加えて可愛さを強調し、効果音を取り入れて楽しさを表現しました。いどこにプレゼントしたところ、とても喜んでくれたので、嬉しい気持ちになりました。

## 09 委員会ロゴデザイン

作成時期：2024年7月



学校祭の運営委員会に所属し、ロゴ制作を依頼された際に、「つなぐ今、つながる未来。」というキャッチコピーを反映させたロゴを作成しました。ロゴに登場する4つの星は、21世紀アカデメイアの4つの学校を象徴しています。これらの星を緑の円で繋げることで、学校間のつながりを表現しました(緑色はアカデメイアのイメージカラーです)。真ん中の図形は「未来」を象徴するため、右上がりの形にし、未来に向かって成長するイメージを込めました。色は星の色を取り入れたグラデーションで、明るい未来を感じさせるように仕上げました。委員長と何度も転落を取り合い確認してもらい、とても良い経験となりました。

このロゴは運営委員会のTシャツにもなりました。



つながる今、つながる未来。

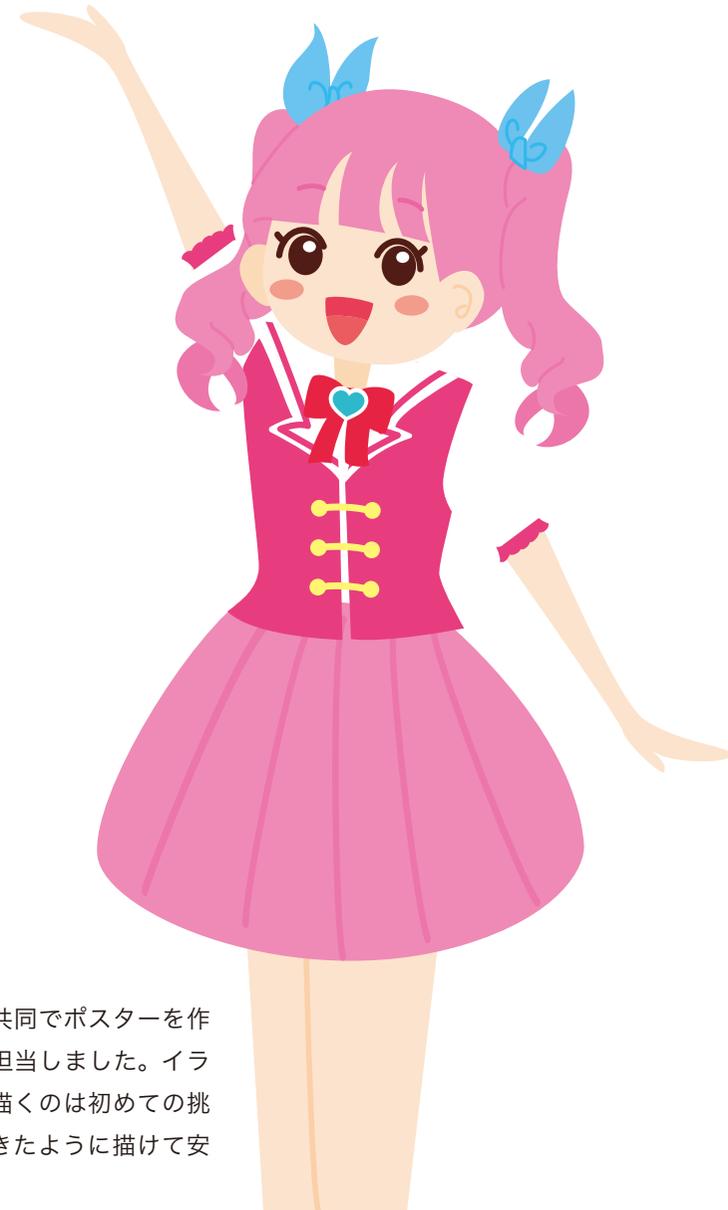
今年「クロスオーバー・サミット」として、大阪の姉妹校4校  
合同で学校祭を開催します！学校を越えて集まったメンバーが  
1つになり企画・運営しているイベントをぜひ楽しんでください！  
また、各分野の成果を発表するコンテンツや、それぞれの  
専門性をいかした出展もたくさん。この機会に他校・他学科の  
学生さんとも触れ合い、今後の学校生活を充実させましょう！

学校祭公式  
Instagram



# 10 委員会ポスターデザイン

サイズ：A4 作成時期：2024年7月



運営実行委員の友達と三人共同でポスターを作りました。私はイラストを担当しました。イラストレーターでイラストを描くのは初めての挑戦でしたが、自分が想像できたように描けて安心しました。



作成時期：2024年10月

## 11 委員会スタンプラリー

学校祭で使われるスタンプラリーの台を三人で作成しました。今回もイラストを担当しました。それぞれの学校に合わせたキャラクターを描きましたが、数が多かったので少し苦労しました。ですが、たくさん作るごとに作成スピードが上がっていき成長を感じました。出来上がったスタンプ台は組み立て各学校に設置しました。



1



2



3



4



5



1. 大阪ホスピタリティ・アカデミー

2. 大阪デザイナー・アカデミー

3. 大阪ビジネス・アカデミー

4. 大阪ビジュアルアーツ・アカデミー

5. トレーニングセンター

## 12 お知らせカードデザイン

私はドラッグストアでバイトをさせてもらっています。ポイント登録用のカードサイズの紙を作成する許可を店長からもらい、デザインを担当しました。店のキャラクターを取り入れ、お客様にすぐに伝わるように明るい色を選び、小さくても目立つデザインに仕上げました。このカードを実際にお客様に渡すと、自分の作ったものが実際に活用されていることに、とても感動しました。



ご覧いただき

ありがとうございます

